

第 20 回 教育 委 員 会 会 議 録 （ 要 点 ）

日 時 場 所	令和3年11月26日（金）10時 庁舎第3別館2階 会議室
出席委員	教育長 田坂敏、委員 山本泰正 委員 西原梨乃、委員 仁志川由香里
会議に出席した者の職・氏名	事務局長 山本啓司、総務課長 片上裕之、 学校教育課長 門岡達也、社会教育課長 結田信吾 文化振興課長 波頭健、スポーツ振興課長 松本典久 学校給食課長 越智淑人、総務課長補佐 渡部信一
傍聴人	1名
議 題	<p>議案</p> <p>議案第52号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について</p> <p>議案第53号 令和3年度教育費補正予算について</p> <p>議案第54号 今治市体育施設及び今治市朝倉ふれあい交流センターに係る指定管理者の予定者となる団体の選定について</p> <p>報告第1号 専決処分について（損害賠償額の決定及び和解について）</p> <p>その他</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 寄附採納報告について 2 成人式について 3 今治市子ども読書活動推進計画について
田坂教育長	10時、開会を宣す 日程番号1、11月教育委員会の会議録を承認してよいか問う
山本委員	前回の、教育委員会事務の点検・評価の議会への報告の件ですが、令和2年度私は任期に入っておりませんでしたので、質問だけさせていただきます。仁志川委員より、趣旨に照らして、的を射た質問があったのですが、議事録に載っていないと良いのでしょうか？

この点検及び評価報告書の趣旨に照らして、病院の事案を出して、厳しめの的を射た話がありました。私も中身ではなく、取組の姿勢としての話をさせていただいたのですが、その一番貴重なところが抜けているように思います。

片上総務課長

記載をさせていただいているのは、議事の中での話でございます。ご指摘いただいたのは閉会後に議論させていただいた部分ですので、議事録の範囲ではない、文字起こしをしていないところでございます。

山本委員

この問題は、前回も申し上げましたけれども、議会に対して報告するという。これは教育委員会自身が、自分たちの組織としてどうあるべきかを、世間から、あるいは市民から期待し、要求される水準に照らしてどうかと、そういう絶対基準が必要だと思っています。今後、仁志川委員がおっしゃった趣旨に照らして、組織のためにも厳しめの基準で議論していくべきだと思います。片上総務課長の発言の趣旨については理解しました。

田坂教育長

日程番号1、9月教育委員会の会議録を承認してよいか問う

—各委員—

承認する

田坂教育長

日程番号2、会議録の署名委員に、山本委員、西原委員を指名する

田坂教育長

日程番号3、教育長報告を行う

先月の定例教育委員会以降に開催された主な行事及び12月の教育委員会関係等の行事予定を記載したものをお手元にお配りしております。この報告をもって、教育長報告とさせていただきます。

田坂教育長

質問はないか問う

山本委員

この報告については了解をした訳ですけど、今後のことなので、私の意見として申し上げさせていただきます。

教育に関する事務の点検及び評価報告書を、この時期の定例教育委員会に報告したので良いのだろうか。議会運営上そうなっているというのであれば仕方がないのかもしれませんが、PDCAサイクルを回すということを考えても、時期的にどうなのかとい

う気がしております。

それと、注文を付けるようで恐縮ですが、全部読むのは大変なので、要点だけをまとめて、もうちょっと簡易な報告書にならないのかなあと、これは私の感想です。

あと点検及び評価報告書ということは、点検・評価項目は年度ごとによって変わるべきかと思います。令和2年度で言えば、学校の評議員制度とか学校の運営協議会、コミュニティースクールなど、非常に大事なテーマがあると思います。市長も、地域と家庭と学校と教育委員会とが関係機関で相協力し合って、また、学校・地域・家族とが連携を取って学校経営を進めていかなければいけないとおっしゃられておりますが、非常に大切な事案ではないかと思います。更に新学習指導要領やGIGAスクール構想に対する取組など。令和2年度から、外国語指導教育あるいはプログラミング教育というのは、小学校の教科・科目となっており、その取組についての報告・改善点も入るべきではないかと思います。あるいは教育委員会や学校も含めて、働き方改革について、本質的な課題がいっぱいあると思うので、それについての取組と評価、あるいは改善点等を、もっと入ってきて然るべきだと思っております。今後の参考に出来ればしていただけたらと思います。そのことが、議会に対しての信義則の原則を大切に守っていくということになると思います。きちっとした報告をするということが大切だと思います。これがきちっとしていないとは言いません。こういう風なテーマを入れて報告するべきではないかと思っております。以上です。

田坂教育長

ありがとうございました。先ほど山本委員さんからいただいたのは、教育に関する事務の点検及び評価報告についてでございますね。

山本委員

はい、そうです。

田坂教育長

まず、教育長報告につきましては質問ございませんでしょうか？よろしいでしょうか？

<議題審議>

田坂教育長

そうしましたら審議の方に移ります。先ほど山本委員さんよりご提言いただきました、教育に関する事務の評価報告書につきまして

は、前回説明があったように、令和3年度からは新大綱に基づいた評価報告書になると思いますので、その時には、先ほど言われた内容につきましては、十分考慮したうえでこの評価報告書の作成をお願いしたらと思います。

田坂教育長

「議案第52号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明を求める

片上教育総務課長

―「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明―

山本委員

項目をセレクトするときに一番大事な気がします。こういう内容こういう項目で、今年度は新しくこれをつけ加えて、これは除けました。最初作るときの議論が大切ではないかと思うのですが。

それと、そのことに引かかるのですが、例えば私も男性ゆえに感性が鈍いところがあると思うのですが、女性は衛生面、例えばトイレとか水回りとか、そういったものに対して、すごく敏感に感じとっていると思います。特にトイレなどは、男子のトイレと一緒にくっついているとか、女性は相当嫌だと思っています。女性の意見、女性の感性がもっと大事な気がします。

田坂教育長

山本委員さんが言われたように、次年度を作成するときの姿勢、今年度の反省をもとに、これは達成したから除ける。この項目は新たに追加していく、というような説明・考えをもって、評価項目も点検・確認していかなければならないというご意見だったのですが、他の委員さんどうでしょうか？事務局どうでしょうか？

片上総務課長

教育委員会の事務に関しまして、女性の視点、女性の視点に限らず、全ての方の視点を取り入れるように、今後も、現在も行ってはおりますけれども、今後も引き続きご指示いただいた点に留意しながら進めてまいりたいと思います。教育委員会の5人の委員の皆さま、特に女性お二人の委員で構成されております。委員の皆様からご発言いただいたことは、しっかり事務局で対応していきたいと思っています。点検評価につきましても、3名の外部委員の皆さまにさせていただいております。女性も必ず入れる観点で女性の視点からの意見もいただいているところでございます。男性・女性に限らず、全てのご意見を頂戴しながら、適切に事務を進めてまいりたいと考えております。以上です。

山本委員	よろしくお願いいたします。
田坂教育長	ここに書かれている評価について、第三者委員会が評価していただいている、出来た点、出来なかった点、山本委員さんが言われたように整理して、来年度同じことが同じように出てくることがないよう、取組の方、各課よろしくお願います。
田坂教育長	承認してよいか問う
—各委員—	承認する
田坂教育長	「議案第 53 号 令和 3 年度教育費補正予算について」説明を求める
片上総務課長 門岡学校教育課長 波頭文化振興課長	—「令和 3 年度教育費補正予算について」説明—
山本委員	<p>学校現場から出た意見の中で、プールにAEDを置いてくれと言った要請があったように記憶があるのですが、その回答として携帯電話を使うようにとっていた。その時に電話を設置してくれと書いてある先生の要望は、病院に直結している電話のことではなかろうかと思っていました。波方のプールの件がこの中に出ていたので、思い出したのですが、それだと回答が違ってくるので個別事案として、生徒の命にかかわることですから調べておいた方が良いのではないかと思うので言っておきます。</p> <p>プールにAEDを置いてくれとか、緊急電話の設置とか書いてあった。それは大事だなと思ってそのままになっていました。気に留めておいてください。</p>
田坂教育長	<p>学校の方とも検討してもらったらと思うのですが、前、私も学校現場に聞いたときに、その点については、携帯電話があるので、教員が携帯電話を持っていく。AEDについては備え付けではなくて、保健室から可動式のものがあるので、それを水泳時には持つてくというような対応をします。ということをお聞きしておりました。</p>
山本委員	<p>教育長がおっしゃるようなことは、運んでもらって現場に置いておくことは、それができるのであれば、絶対しておかなければ</p>

ならない。AEDがあったから助かった命を何件も知っている。それがなかったというのは許容できない。

田坂教育長

水泳授業においてはその対応でしておりますので。
他にご質疑はございませんか。

仁志川委員

私が校医をしているところは、きちんと流れ図が出来ていて、プールに限らずグラウンドでも心臓発作を起こして倒れると、その場の先生がみて、子供が保健室へ先生を呼びに行くのと連絡をするので、1回に3方向くらい子どもが散る予定なんです。でもとりあえず、空振りが良いから倒れたら救急車を呼ぶと、そういう約束ができています。

山本委員

こういう手順になっているので、それを励行してくれと。教育長がおっしゃったようにAEDを持ち運びができるのであれば、必ず携帯するそういう風なことを残しておけばいい。

仁志川委員

校医をしている西高の例を挙げますと、そういう流れ図が出来ているんです。AEDが3か所くらいあったと思うのですが、一番近いところから持っていくというのは、多分学校でそういう流れ図が出来ているんじゃないかと。西高に関してはそれが出来ていて、私らもこれで結構ですよと。吉野病院に連れてこられても、足折れているのをどうもできないから、とりあえず救急車を呼んで救急病院に一刻も早く連れて行きなさいと。親に迎えに来てもらうとかなんとかというのは後で良いので、とりあえず救急病院に連れて行って、親御さんも救急病院へ行ってもらおう。

山本委員

仁志川委員がおっしゃったようなことを全体で、学校も教育委員会も地域の人も全部が共有出来て、学校はこうなっているという風にきちっと押さえておかないと。

田坂教育長

これについては、学校教育課の方で学校に確認をしていただいて、医師会とも確認をしていただいて流れがあるのであれば、再度確認して必ずそれは掲示をして誰でもわかるようにするという事で、連絡をしていただけますか？

門岡学校教育課長

はい。

田坂教育長

それでよろしいでしょうか？

山本委員	はい。
門岡学校教育課長	先ほどご指摘いただいたマニュアルとか図式化したものは、職員室、武道場、体育館、保健室等に置いてあります。以前勤務していた学校でも各場所に置いてありましたので、また校長会・教頭会等で周知徹底してまいります。
田坂教育長	承認してよいか問う
—各委員—	承認する
田坂教育長	「議案第54号 今治市体育施設及び今治市朝倉ふれあい交流センターに係る指定管理者の予定者となる団体の選定について」説明を求める
松本スポーツ振興課長	—「今治市体育施設及び今治市朝倉ふれあい交流センターに係る指定管理者の予定者となる団体の選定について」説明—
田坂教育長	承認してよいか問う
—各委員—	承認する
田坂教育長	「報告第1号 専決処分について（損害賠償額の決定及び和解について）」説明を求める
結田社会教育課長	—「専決処分について（損害賠償額の決定及び和解について）」説明—
田坂教育長	質問はないか問う
—各委員—	なし
	<その他>
田坂教育長	「その他1 寄附採納報告について」説明を求める
片上総務課長 波頭文化振興課長	—「寄附採納報告について」説明—

田坂教育長	質問はないか問う
—各委員—	なし
田坂教育長	「その他2 成人式について」説明を求める
結田社会教育課長	—「成人式について」説明—
山本委員	私の場合12月29日と1月3日にご案内を頂戴しておりますが、これらは全部キャンセルということで良いのでしょうか？
結田社会教育課長	今言ったのは、旧今治関前の場合で、人数が大変多くなっておりまして、そういうことでお願いしたのですが、各地域につきましては人数も少ないことから、ご案内させていただいておりました山本委員さんのご出席の方は、委員さんの方でお任せしたらと思います。
山本委員	ということはご案内いただいたとおり。
結田社会教育課長	ご出席いただければ。
山本委員	案内いただいたとおり、開催されるということですね。それは、挨拶とかしなくても良いのですか？
田坂教育長	祝辞とかはないと思います。あるのであれば、前もってご案内があると思います。
山本委員	わかりました。
田坂教育長	「その他3 今治市子ども読書活動推進計画について」説明を求める
結田社会教育課長	—「今治市子ども読書活動推進計画について」説明—
田坂教育長	質問はないか問う
—各委員—	なし

田坂教育長

他に何かあるか問う

松本スポーツ振興
課長

セアカコケグモについて説明

午前11時5分、閉会を宣す

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

山本委員

西原委員